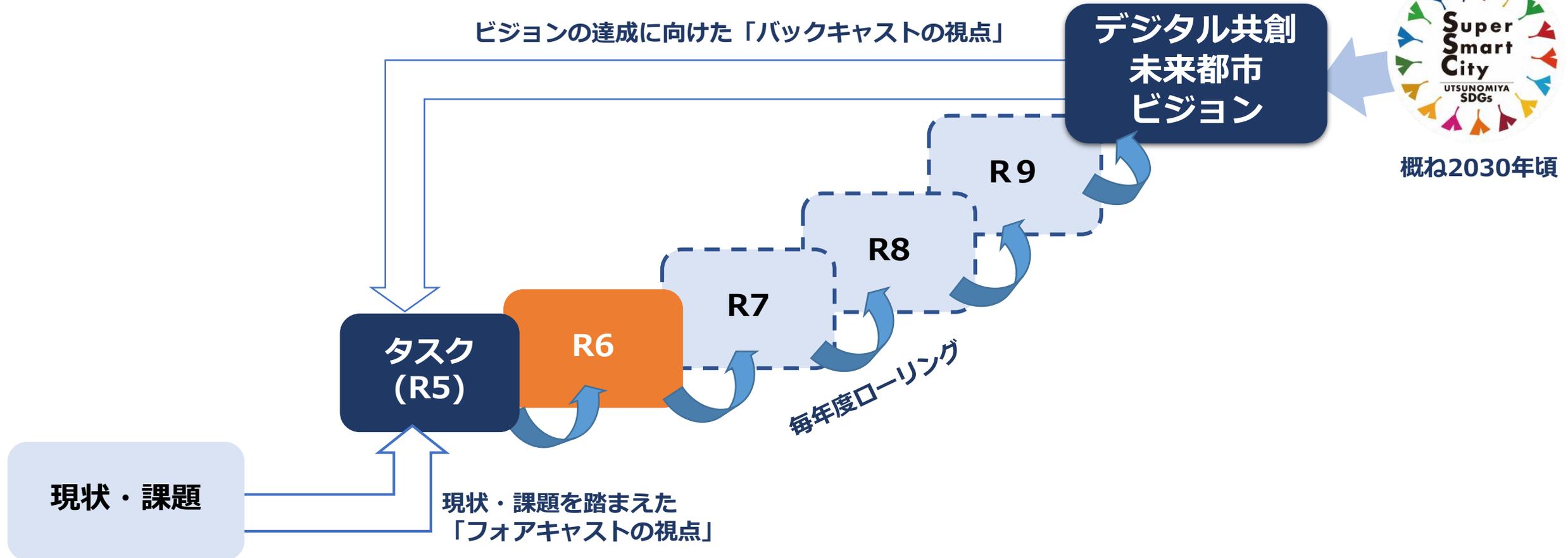


「令和6年度 宇都宮市DX実現タスク」について

総合政策部デジタル政策課

「令和6年度 宇都宮市DX実現タスク」について

外部環境の変化や各取組の進捗状況等を踏まえ、DX実現タスクのローリング（見直し）を行い、「令和6年度 宇都宮市DX実現タスク」を策定いたしました。特に、ビジョンの目指す姿を具体化する「バックキャストの視点」からの取組については、CDXO補佐官・DX専門官の知見も踏まえ、新たに4つの取組をタスクに位置付けました。今後とも、市民の誰もがデジタルの恩恵を享受できる環境を構築していくため、全市を挙げてDXに取り組んでまいります。

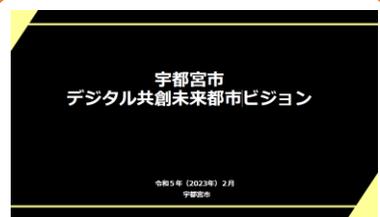


○強化した点

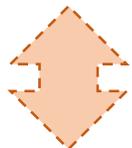
「バックキャストの視点」からの取組として、外部環境の変化や各取組の進捗状況、さらには、他自治体や民間事業者での経験が豊富で、本市のDXの取組を約1年間牽引したCDXO補佐官・DX専門官の知見を踏まえ、新たに4つの取組をタスクに位置付け、検討に着手します。

○追加・終了・改善した点

「フォアキャストの視点」からの取組として、各取組の進捗状況や改定された国の「自治体DX推進計画」等を踏まえ、新たに25の取組を追加し、3の取組を終了、14の取組を改善しました。



外部環境や地域の声を踏まえた「ビジョン」



補佐官
専門官の知見

重点取組事項		「バックキャストの視点」からの新たな取組
①SSC実現に向けたデジタルサービスの提供等	地域共生社会	◎身近で操作しやすいデジタル（スマートスピーカー（※1）等）を用いた誰にでも優しい社会づくり 【声で操作して必要な情報をやりとりするスマートスピーカーなど、複雑な操作が必要でないデジタルを活用することで、誰もがデジタルの恩恵を受けられる社会づくりをイメージ】
	脱炭素社会	◎SDGsへの貢献を目指した、事業活動が自然環境へ与える影響のデジタルによる可視化
③デジタルデバッド対策・デジタル人材育成		◎次世代（小中高生）のデジタルリテラシーの向上（デジタルを活用した地域課題解決への関わりの機会の創出など） 【次世代が地域課題の解決等をデジタルを活用して実践する場を設け、そこでの活動を通じて、デジタルリテラシーの向上を図ることをイメージ】 ◎市民によるデジタルを活用した地域課題の解決（Civic Tech（※2）団体等の立ち上げ支援など）

※1 スマートスピーカー：インターネットと接続し、人の音声を認識でき、AIが質問や願いに応じて暮らしをサポートするワイヤレススピーカー
 ※2 Civic Tech（シビック テック）
 : Civic（市民）とTech（テクノロジー）を掛けあわせた造語。市民自身がテクノロジーを活用して行政サービスの問題や社会課題を解決する取組